

広島大学 中央廃液処理施設

リベットルーフEX

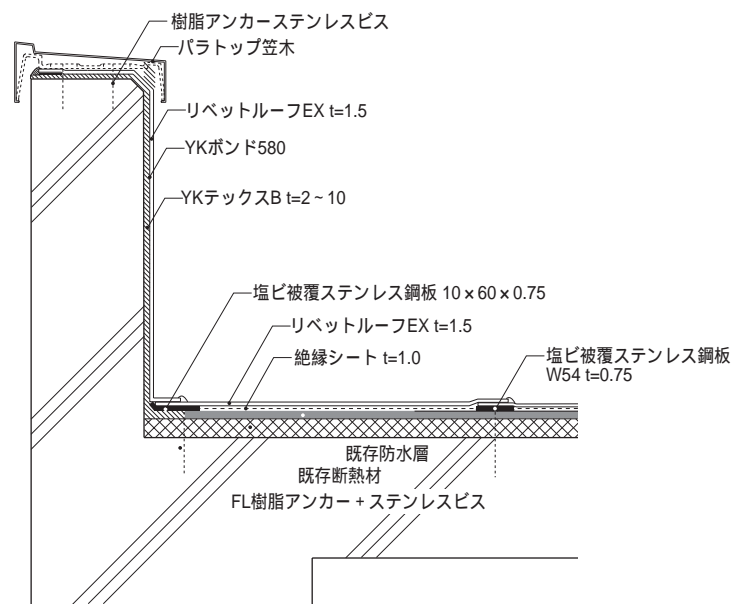
改修工事(アスファルト防水断熱工法)



建物外観



立上がり部納まり図



工事概要

工事名：広島大学中央廃液処理施設防水その他工事
 所在地：広島県東広島市
 発注：文部省(広島大学)
 設計監理：広島大学 施設課
 施工時期：H.13.4
 防水施工：山一建材工業(株)広島営業所
 仕様・規模：MIH-EX15：2,196㎡

解説

【選定された理由】

当該物件は、リベットルーフ防水の過去の実績と優れた耐久性、耐候性及び意匠性などが評価され、「リベットルーフEX」によるIH工法(アンカー固定工法)が採用された。

【施工のポイント】

既存防水層がアスファルト防水の露出断熱工法であったことから事前に、アンカーの引抜試験を行い、アンカーの固定方法などを入念に検討して施工した。